

報 伊 方 町

人 事 部 室
 行 政 課 室
 西 方 支 部 室
 伊 方 町 民 所 室
 伊 方 町 民 所 室
 上 尾 支 部 室
 尾 支 部 室

仮役場で業務開始

ご用の方は中央公民館へ

すでに役場移転につきましては、二階は、町長、助役、総務課、企画、室のしごとの内容は、移す。役場移転につきましては、二階は、町長、助役、総務課、企画、室のしごとの内容は、移す。役場移転につきましては、二階は、町長、助役、総務課、企画、室のしごとの内容は、移す。

別館一階

ます別館一階は、住民のみならず、成し新庁舎に移りますが、それまでの間は、なにがごとくおのれを別館にわけており、各課、室の事務配置は、つぎのとおりです。

別館二階

建設課 水道課です。また、みなさんのお気づきの点は、お知らせさせていただきます。

新庁舎は熊谷組の手で 完成は明年一月末

新しい庁舎は、上げて建設され、当時は修繕を請うるに、約三十五年の歳月とともに、老朽化し、それと同時に事務量の増加に伴って職員、事務所がせまいため建設に踏みか



現在役場跡に、建設されています。五月十四日実施された指名競争入札の結果、株式会社熊谷組が、代表者、取締役、役員を含めて六階建の郡内唯一の立派な建物を生れかわります。

新しい時代に対応した行政施策を推進し、住民の行政要求を適度に応えるべく、そのための機能的な施設を整備してまいります。

また一人当りの検査費は普通の場合四五〇円かかりますが、今度音一掃動月間として電波雑音防止力を入れたことにより、みなさんのお音でお困りのときは、お近くの電気店、電力会社、NHKなどへご相談ください。

お困りの方はありませんか？ その電気機器の購入先へ相談し、雑音防止器を取り付けてもらいましょう。

その結果、八十八人が一人当たり二〇〇ccの献血を行いました。この献血による善意の社会奉仕事業にたいして協力いただいた若年団員、婦人会員、一般の方々に、紙より厚くお礼申し上げます。

伊方町青年団協議会(藤沢浩全)では、青年学級開講式にあたる五月十七日に日本赤十字松山支社の献血車を迎え、日増しに多くなる交通事故と人命救助の輸血に役立つための団員、婦人会員一般の方々に献血の呼びかけを行なっていました。

新役員のご紹介
 昭和四十四年度婦人会、青年団協議会の新しい役員さんがまわりました。つぎの方々は、こと二年間婦人会、青年団の指導者として任務にたぎまわることになりましたが、みなさんの協力をお願いします。

伊方町青年団協議会
 会長 藤沢 活(川水田)
 副会長 高本 安幸(古原)
 副会長 堀口カヲ(中ノ浜)
 書記 菊池恵子(中ノ浜)
 会計 河野サミ(豊之浦)
 町長 山口 福恵(畑)
 副会長 山崎 道子(中ノ浜)
 局長 増田 愛明(川水田)
 西山 菊子(中ノ浜)
 篠川 明子(川水田)

血液型検査を実施

RH(-)型は十六人

目をおおらな交通事故や、月頃検査を実施する予定です。血液型検査は、A、B、O型とRH型の両方を同時にうけておく必要があります。RH型検査は使用する血清のタイプが異なります。RH(-)型は十六人です。

伊方町見聞郵便局では、あなたが差出す手紙やハガキ、小包のすべてにあて先地の郵便番号を記入してはしと呼びかけを行っています。

伊方町見聞郵便局では、あなたが差出す手紙やハガキ、小包のすべてにあて先地の郵便番号を記入してはしと呼びかけを行っています。

伊方町見聞郵便局では、あなたが差出す手紙やハガキ、小包のすべてにあて先地の郵便番号を記入してはしと呼びかけを行っています。

本籍人口は一九、三〇〇人

43年度戸籍事件表から

昭和四十三年(昭43、4、1)出生、婚姻、死亡届の件数が八、向にありま。人口は本籍人口八八人減った。出生は三〇九人、住民基本台帳による三月末人口が九、七九二人の割合は出生が少いのは、町に人口を減らす(六三二人)おり、おいて町外に居住している人と町新戸籍を町外へおく人が増加して、戸籍の事件数は九六三件で、そのうち毎月広報に掲載してあります。



町内のみならず役場のあいたにあって、こと二年間行政的な業務にたいして協力してください。

新しい区長さん紹介
 町内のみならず役場のあいたにあって、こと二年間行政的な業務にたいして協力してください。

